



ドームハウジングの知識

採用をご検討している方へ



弊社製 PTZ カメラ用ドームハウジングは 10 年の実績がございます。お客様には弊社のノウハウをお知りになった上でご採用して頂きたいと存じます。

ドームハウジングの特性

高倍率 PTZ ネットワークカメラの普及は目覚ましいものがあり各社それぞれの特徴を備える一方それらを屋外にドームハウジングを使用し設置するご要求が多くなりました。

しかし、数百万円の本格的なシステムに比較した場合欠点も多くございます。特に雨天時には水滴がドーム表面に付着しますし、吹雪などでは一時的に画像が見えなくなることもあります。

よって使用目的に合致しない場合もございますので十分ご検討のうえご採用頂きたいとお願いいたします。

安全性について

1、アーム部の強度

一般的に廉価なドームハウジングはアーム部の強度が弱い場合が多く見受けられます。(樹脂製またはパイプ式等) 当社ではアルミダイカスト製を採用し電力会社、通信各社の社内基準である強度以上の実力を持っております。これらは施工者がアーム部に手を掛けたり、アーム部に足を掛けた場合の安全性を考えた基準です。

2、風圧による影響

通常耐風速 60m/sec 以上を要求されますが弊社では対風速 70m/sec で強度計算書を作成しております。

風圧による強度計算書はご購入を前提にした商談時にご提出できます。(SDW12 用、FDW8 用)

特にドームハウジングは取付基部のポール等に大きく影響されますのでポールを選ぶ場合は風圧、共振等にご留意ください。

3、施工上の安全性につて

オプションのポールマウントブラケット、壁用ブラケットベースは高所でも一人で施工できる工夫がしてあります。

1 項同様、バケット車での作業基準に一人での作業実施を施工基準にしている業界も多くございます。

ポールマウントブラケットの自在バンドは業界規格のイワブチ製 IBT タイプがご使用できます。(ポール径 140 以上) ステンレスバンドでの取付が禁止されている場合も多くございますのでご注意ください。

4、環境負荷への対応

現状では禁止物質レベル 1 をクリアしておりますが、スイッチング電源に 133mg の鉛が含まれております。

この問題は現在把握してる限りでは 2006 年中旬までには鉛フリーになる予定です。

環境による影響

5、温度による影響

FDW8 は小型ですが上部ドームに内部温度の影響が少ない塗装がされております。

(他の色を塗装した場合異常に温度が温度が上昇します。) 但し、例えば日陰温度が 36 の炎天下では内部温度が 46 程度となります。これはネットワークカメラの保証温度範囲を超えておりますのでシステムでの補償はお客様の責とさせて頂いております。(実際にはこの程度ではカメラは故障いたしません劣化は早くなると思われれます。)

また弊社のドームハウジングは結露に対して十分検討しておりますので結露による不具合はほとんどございません。

(取扱説明書をお読み下さい)

又、豪雪寒冷地域でご使用になる場合には SDW12 シリーズの寒冷地ヒーター付をお選び下さい。

6、雨、雪による影響

通常の場合雨の場合はドーム表面にフォーカスロックしない設定で搭載したカメラでは遠景が見えなくなる

ことは少ないと思います。但し、風雨が強い場合は画像が使用できなくなることもあります。

FDW8 は雪によるドーム表面への付着はかなり影響があり特に寒冷地での吹雪では使用不能になる場合がございます。

このような場合は寒冷地仕様の SDW12 シリーズをご使用下さい。少なくともカメラ正面方向は温風を吹きかけるヒーターですので雪は早く融けます。

7、海浜地区への設置

塩害、しぶき等は海岸線からの距離にもよりますが IP66 相当に改造することが出来ますのでパース等の監視には予めご連絡をお願い致します。

映像上の問題

7、視野角の問題

小型ドームハウジング FDW8 では搭載可能なカメラのワイド側において画像上部のケラレが無い様に設計されております。

15 倍程度の Zoom に於きましては仰角 5 度程度は見られるようにしております。

特に上部をモニタリングしたい場合には弊社上向き仕様 IFDP8 をご使用下さい。(条件によりご使用できない場合もございます。)

8、画質について

ドームハウジングはカメラからみて光学系の一部を形成します。弊社の口ワードームは表面の光学特性が大変良い製品ですが昨今のネットワークカメラの倍率が大変大きくなり光学 16 倍程度から画質が劣化したしますので予めご了承をお願い致します。

詳細は <http://www.visualso.com/> をご参照下さい。